

広島市歯科医師会だより



Hiroshima City Dental Association

10月号

No.198 (R5.10.14)



Check it out!

もくじ

予告	令和5年度 学校歯科医協議会	1
	広島市歯科医師会 クリスマスパティー	2
行事報告		
	三師会協議懇談会	3
支部だより		
	中区支部	3
	東区支部	5
	南区支部	6
	西区支部	7
ちよっとイイ話		
	休日診療保険請求における留意事項について(総務部)	9
	インボイス制度について(総務部)	9
	「ぐっすり眠る習慣」を読んで(学術部)	10
	2023年12月23日(土)、広島市歯科医師会クリスマスパーティー企画!!! (厚生部)	11
	～ハハ姉妹の学校ニュース《6時間目》「歯科衛生士さんのお仕事」～(地域歯科保健部)	12
各部からの報告		
	広島市医療安全推進協議会よりーこんな医療トラブルが起きていますー(総務部)	12
	今日の知っておきたいこと(広報部)	13
	YouTube(広報部)	15
	FMちゅーピー(広報部)	15
	会長コラム『笑門來福』忘れちゃダメ	16
	9月定例理事会報告	17
	LINE公式アカウント 友達募集	19



12月 23日 Xmas Party

ANA クラウンプラザホテル広島



令和5年度 学校歯科医協議会

今年度の学校歯科医協議会は、広島大学障害者歯科教授の岡田芳幸先生をお招きし、下記の日程および内容にて開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日時 令和5年11月16日(木) 午後7時
場所 広島県歯科医師会館 2階 「ハーモニーホール」
内容

1. 退任学校歯科医への感謝状贈呈
2. 新任学校歯科医紹介
3. ハハ姉妹の学校ニュース♪ 紹介と活用方法について
地域歯科保健部 濱岡代枝 副委員長
4. 講演会
演題 「学校における歯・口の健康づくり SDGs—障害の理解と支援—」
講師 広島大学大学院医系科学研究科障害者歯科学 岡田芳幸教授

【講師略歴】



- 1999年 北海道大学歯学部 卒業
- 2009年 信州大学大学院 医系科学研究科修了 博士(医学)
- 2013年 松本歯科大学障害者歯科学講座 講師
- 2015年 松本歯科大学大学院顎口腔機能学分野 准教授
- 2018年 広島大学病院 障害者歯科 教授
- 2018年 広島大学大学院 障害者歯科学 教授
- 2020年 広島大学病院 病院長補佐
- 2022年 広島大学大学院 研究科長補佐

5. その他

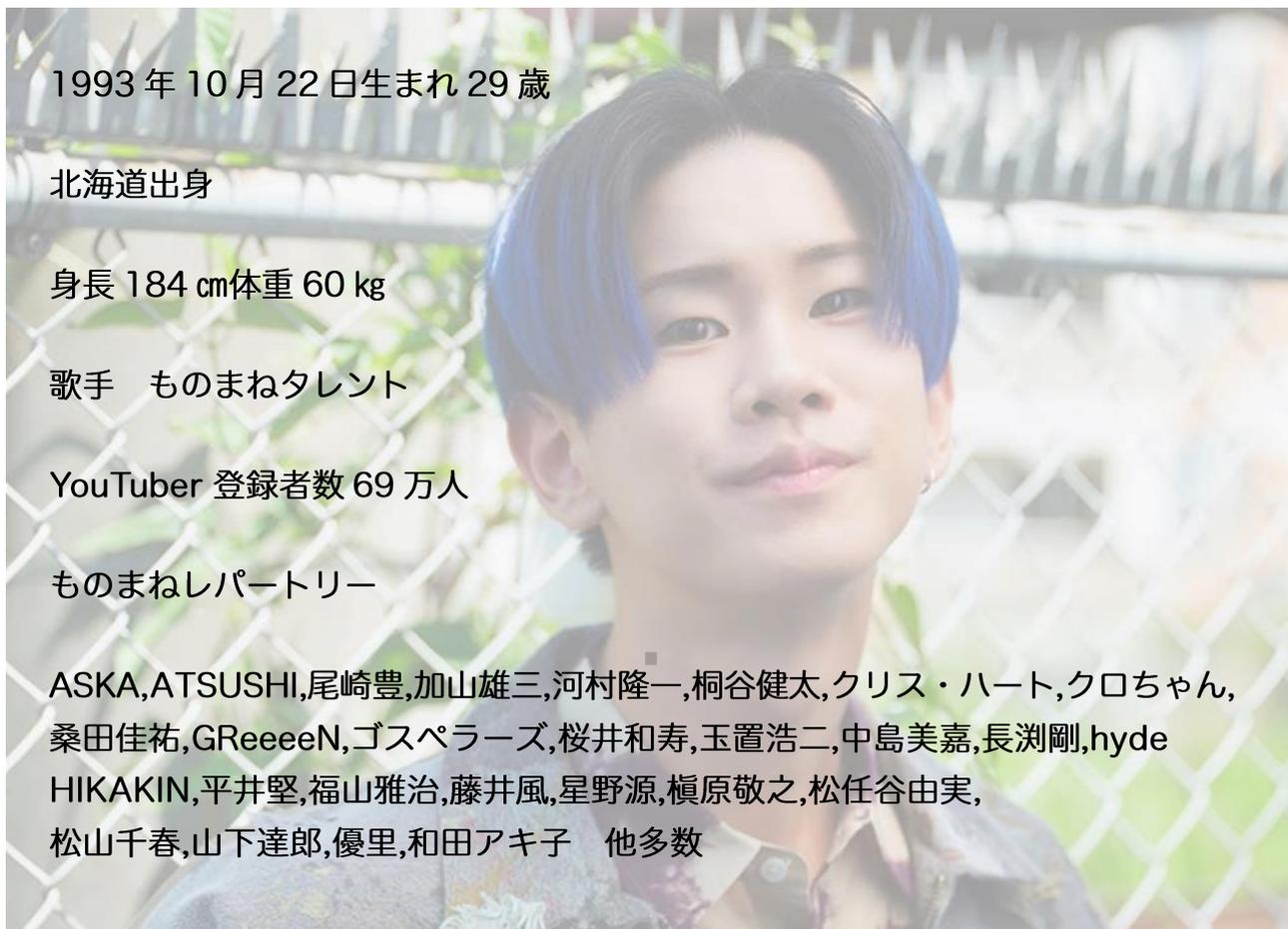
- ※**開会は午後7時となっております。**お間違えのないようお願いいたします。
- ※ご出席のお申し込みは、同封しております申込書にてご返送ください。
- ※本講演会は本会会員診療所に勤務するスタッフの方にもご参加いただくことができます。



クリスマスパーティーのお知らせ

今年のゲストは「音楽業界」と「ものまね業界」の革命児!

松浦 航大さん!



1993年10月22日生まれ 29歳

北海道出身

身長 184 cm 体重 60 kg

歌手 ものまねタレント

YouTuber 登録者数 69 万人

ものまねレパートリー

ASKA, ATSUSHI, 尾崎豊, 加山雄三, 河村隆一, 桐谷健太, クリス・ハート, クロちゃん, 桑田佳祐, GReeeeN, ゴスペラーズ, 桜井和寿, 玉置浩二, 中島美嘉, 長渕剛, hyde, HIKAKIN, 平井堅, 福山雅治, 藤井風, 星野源, 槇原敬之, 松任谷由実, 松山千春, 山下達郎, 優里, 和田アキ子 他多数

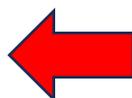
例年通りお楽しみ抽選会も豪華景品を取り揃えてお待ちしております。

ご家族、スタッフの方々と是非お越し下さい。

日時：令和5年12月23日(土)午後6時

場所： ANA クラウンプラザホテル広島

申し込み方法につきましては次回日より11月号にてお知らせいたします。



松浦航大さんのYouTubeです
是非ご視聴ください!
クリスマスパーティーに参加し
たくなること間違いなしです!

行事報告

三師会協議懇談会

日時：9月11日(月)午後7時

場所：鶴羽根神社 料亭「二葉」

4年ぶりに本会が当番師会となって、松井一寛広島市長をお招きし標記の会が開催された。三師会は、広島市医師会、広島市薬剤師会、本会が広島市民の保健衛生の向上のために連携し協議する会で、執行部から瓜生賢会長、能美和基副会長、若林大輔副会長、森本慎樹専務理事、細原賢一理事、谷巖範理事が出席した。瓜生会長、山本匡広島市医師会会長、中野真豪広島市薬剤師会会長、松井市長の順で挨拶があり、協議事項では災害対策について話し合った。大規模災害時において、電話・インターネット等の連絡手段すべてがつながらなくなった時のために広島市から各会に配備されている移動無線機

(MCA 無線)について各会が再度確認し、実際に使用してみるなどの訓練をしてみてもどうかという提案を行った。懇親会では、各会と松井市長が忌憚のない意見交換を行い大変有意義な会になった。



三師会の参加者

支部だより

中区支部

第20回 災害時医療研修会

日時：9月8日(金)午後7時

場所：大手町平和ビル 5階「大会議室」

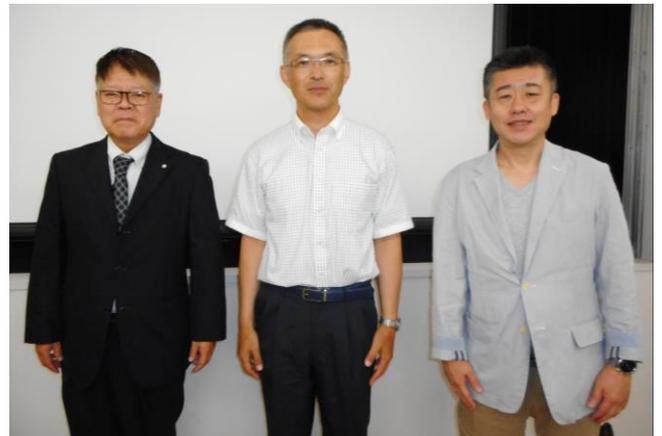
田邊徹行中区医師会会長より開会挨拶が行われた。講師に後藤秀昭広島大学大学院人間社会科学研究科准教授を迎え、「広島で予想される南海トラフ地震による地震と津波」という講演が行われた。

講演は地震発生のメカニズムから始まり、日本列島が地震発生の源となるプレートの上に存在していること、大地震の後に起こる津波発生のメカニズムについて話された。

そして近い将来、高い確率で発生するといわれている南海トラフ大地震では広島市中区全般で最高津波水位が約3.6m(うち津波の高さが1.5m)、津波の最大波到達時間が約4時間(津波影響開始期間約40分程度)という予想が述べられた。中区全般は床下、床上浸水など広い範囲で影響を受けるというものであった。

その際、「医療人として何ができるのか」という課題が突き付けられた研修会だった。

なおこの研修会には、中区支部より波田佳範支部長、小松大造氏が参加し、Zoomによるオンラインで、岸本一雄氏、鈴木良貴氏、若林大輔氏が参加した。



左より波田佳範支部長、後藤秀昭広島大学大学院人間社会科学研究科准教授、小松大造氏

令和5年 中区支部ソフトボール練習

日時：9月9日(土)午後6時

場所：南千田グラウンド

秋の夕暮れとまだ夏の湿った気候のなか、練習が開始された。

バッティング練習と花木清隆氏によるノックを中心に練習が行われた。

バッティング練習中、地守宏紀氏の投球を打った小島将督氏のレフトフライを波田佳範支部長がヘディングキャッチする珍プレーも見られた。なおこの練習には、波田支部長、有田竜二氏、香川次郎氏、小島氏、地守氏、花木氏、室積秀正氏、吉岡英将氏が参加した。



ソフトボール練習の参加者

令和5年度 中区地域事例ネットワーク会議

日時：9月12日(火)午後6時30分

場所：大手町平和ビル 5階「大会議室」

標記の会が、会場参加とZoomによるオンライン形式でのグループワークで開催された。各グループには医療サイドから医師、歯科医師、薬剤師、看護師等、そして、福祉サイドから介護支援専門員等をはじめ、様々な職種が集った。

会議は、「支援者が苦手と感じる人 どう支える？～認知症？性格？さて、この人に多職種でどう関わろう～」というテーマで、宮田真弓幟町包括支援センター長から事例紹介が行われた。その後グループワークを行い、グループ発表へと移行した。一連の発表の後、三浦真衣広島赤十字原爆病院精神看護専門看護師より、発表に対する助言、村上智子ふないり脳クリニック医師より総括が行われ、会議を終了した。

なお、この会議には、中区支部より会場に波田佳範支部長、辰本将哉氏、オンラインで梶谷和男氏が出務した。



会議の参加者

令和5年度 中区ソフトボール中締め会

日時：9月20日(水)午後7時30分

場所：「カープ鳥きのした横川スタジアム」

標記の会が開催され17名の会員が参加した。

平田誠副支部長が開会挨拶で、今回は何としてもAリーグ残留を目指すことを目標に掲げ、関野憲三氏による乾杯で開宴となった。

今年の参加が初めてとなる先生も何人かいらっしやり、新鮮な顔ぶれで一同出てくる美味しい焼き鳥に舌鼓を打った。途中、当日のポジションが花木清隆氏から発表され、具体的な戦術を話し合うことで、皆大会当日への気持が高まったようである。充実した会はあっという間

に過ぎ、最後は三次みさと参与が閉会の辞を述べて終了となった。



中締め会の参加者

東区支部

東区認知症初期集中支援事業研修会

日時：8月25日(金)午後7時

場所：ホテルグランヴィア広島 4階「悠久の間」

広島市東区医師会の主催で標記の会が開催された。

川上洋介広島市東区医師会理事の司会、松岡龍雄広島市東区医師会理事(東区認知症支援チーム医師)座長のもと、金谷雄生広島市東区医師会会長の挨拶で始まった。

その後、「アルツハイマー病の診断と治療」という演題で小野賢二郎金沢大学医薬保健研究域脳神経内科学教授の講演が行われた。

アルツハイマー病(AD)は認知症の約7割を占め、脳にアミロイド A β 蛋白(A β)とタウ蛋白が蓄積、凝集することにより、神経細胞の障害、細胞死から脳の委縮がおき様々な症状を引き起こす。診断には問診、神経心理検査、画像検査(MRI、SPECT、PET)、髄液検査などが行われる。AD の治療薬として使用可能な薬剤には現在、

アセチルコリンエステラーゼ阻害薬と NMDA 受容体拮抗薬があるが、これらは症状改善薬にとどまる。

AD の病理学的特徴としては、A β から成る老人班、タウ蛋白から成る神経原線維変化、さらに、神経細胞死があげられる。なかでも A β が異常凝集して神経細胞を障害する過程が重要な役割を果たすと考えられている。(アミロイド仮説)

この仮説に基づいて、抗 A β 抗体を中心に病態ステージに応じた様々な疾患修飾療法が開発されてきた。残念ながら多くは失敗に終わったが、最近レカネマブ等の抗 A β 抗体の登場が現実味を帯びてきていると述べられた。

質疑応答の後、意見交換会が行われ、住吉秀隆広島市東区医師会副会長が閉会の辞を述べ閉会した。なお東区支部から岩井敏之支部長が参加した。

令和5年度 認知症けあカフェ in 東区

日時：9月14日(木)午後2時

場所：東区総合福祉センター 3階「大会議室」

松岡龍雄広島第一病院院長を講師にお迎えして、若年性認知症にポイントを置いたけあカフェが開催された。若年性認知症とは65歳以下に発症する認知症で、平均発症年齢が54.4歳。若くて発症するが故の問題点、社会を背負っていく世代であり、仕事での責任や家庭での役割の大きさ、経済的な問題が提示された。また、若い

ために症状が出て、鬱や更年期と間違われて発見が遅くなることが多いということも教えていただいた。

講義のあと、グループに分かれてのディスカッションが行われ、包括センター、ケアマネジャー、民生委員、訪問看護師、医師、薬剤師、歯科医師などいろんな職種



の方が意見を交換し、支援をつなげていくことの大変さ、大切さを話し合った。

なお、この会には新谷奈穂子氏が出席した。



講師の松岡龍雄広島第一病院院長

南区支部

令和5年度 南区支部納涼ビアパーティー

日時：8月25日(金)午後7時30分

場所：リーガロイヤルホテル 33F「リーガトップ」

標記の会が開催され、南区支部会員23名に加え、瓜生賢会長、森本慎樹専務理事の2名にも参加していただき、総勢25名での開催となった。

本会はソフトボール大会の決起集会も兼ねているが、コロナ禍などにより、実に4年ぶりの開催であった。

まずは竹田茂南区支部長より開会の挨拶があり、その後中西保二氏による乾杯の音頭によってにぎやかに会が始まった。美しい広島の夜景を眺めながら、美酒に酔いしれ、久しぶりの親睦を深めていった。

最後に選手の健闘を祈りつつ、平井由美副支部長が閉会の辞を述べた。

なお、本会には、コロナ禍で開催を見合された期間に入会された、岡崎文彦氏、周藤巧氏、林内優樹氏の3氏がソフトボール選手として参加した。



ビアパーティーの様子

令和5年度 段原包括圏域在宅医療・介護関係者研修会・連絡会

日時：9月11日(月)午後7時

場所：南区役所別館 4階「大会議室」

標記の会が「口から食べられなくなった時に備えるACP」と題して行われた。

始めに野島秀樹広島市南区地域保健対策協議会理事による講演があった。講演では人工的水分・栄養補給法の長所・短所・予後について、また胃ろうの誤解について、さらに、口から食べられなくなった時本人による意思決

定は困難であることから、元気なうちあるいは少し体の状態が悪くなった時にACP(人生会議)を家族と行い医療・ケアの最善案を本人が決定できるようにしておくことが大切であるなどの内容であった。

次に地域の方のVTRを視聴後、多職種が8グループに分かれ各グループで今回のテーマについてそれぞれの

職種からの体験談などを話してどのように支援をしていくか活発な意見交換を行った。

最後に中川誠氏がまとめを行い閉会した。

なおこの会議には南区支部より芥川桂一氏、上田裕次氏、高橋兼一郎、土屋崇文氏、中川氏が出席した。



研修会の様子

西区支部

令和5年度 観音圏域 医療と介護の連携会議

日時：8月24日(木)午後7時

場所：生協けんこうプラザ 5階「会議室」及びZoom オンライン

標記の会が観音地域包括支援センター主催により、地域包括ケアシステムの実現を目指して、日常生活圏域における医療・介護にかかわる多職種や地域の方々の参加により開催された。70人弱の参加者であった。

平林一郎西区医師会会長による開会挨拶の後、石田哲西区医師会理事(石田内科副院長)による「在宅医療と看取り」と題した講演が行われた。講演を聴いて、在宅看取りでは医療と介護が連携してしっかりとしたサポート体制をとることや信頼される医療者・介護従事者となることが大切であることが理解できた。

次に、ケアマネジャー・訪問看護師・地域住民それぞれの立場からの事例紹介があった。事例紹介を通じて、本人や家族としっかり話し合って安心できる関係を築くことの大切さを知ることができた。

続いて、「在宅看取りを支援する上で必要な心構え」というテーマでグループワークが行われた。その中で、

「ACP(Advance Care Planning 人生会議)について早いうちから本人に確認しておくことが必要であるが、元気なうちはなかなか話しづらいものである。そのための関係づくり、コミュニケーションづくりが大切である。」という意見が出た。

まとめとして、石田理事から「在宅での看取りを悔いの無いように行うためには、普段から信頼関係を築くためのコミュニケーションの実践が重要である。」との話があった。

最後に、石戸美子西区役所地域支えあい課保健師の閉会挨拶により終了となった。

なお、西区支部からは、平尾慶太支部長、岡田浩幸氏の2名が会場参加、山崎香氏がZoomによるオンライン参加した。

西区支部会及びビアパーティー

日時：9月9日(土)午後6時30分

場所：「広島三越ライオンビヤガーデン」

標記の行事が3年ぶりに会員出席者19名で開催された。来賓として瓜生賢会長、森本慎樹専務理事、山木茂広島県議会議員(西区)を迎えて行われた。支部会の後、

松原博久副支部長の司会進行でビアパーティーが開催された。平尾慶太支部長の挨拶、来賓の挨拶の後、林優美氏の乾杯の音頭でパーティーが始まった。会の途中より

中本隆志県議会議長が参加され、挨拶では山木広島県議会議員の紹介をされた。またその後、両氏は若い先生たちと懇親を深められた。午後9時30分記念撮影の後、森本専務理事の閉会の辞で散会となった。

当日、中本雅志広島県歯科医師連盟副理事長のご配慮で県議会議長のご出席をいただきました。同氏に心より感謝申し上げます。



ビアパーティーの参加者

令和5年度 西区災害対策医療研修会

日時：9月20日(水)午後7時

場所：広島医師会館 3階「健康教育室」

標記の会が広島市西区地域保健対策協議会主催により井上寛己地対協理事の司会の下開催された。

平林一郎地対協会長の開会挨拶の後、北口浩地対協理事が座長となり、海堀正博広島大学特任教授 防災・減災研究センター長(砂防学)による「広島の土砂災害危険度の認識と防災のためになすべきこと」と題した講演が行われた。

講演を聴いて「広島での土石流の規模は全国的に見て大きいものではないが、危険な場所に住んでいる人が多いために土砂災害の危険度が高い。危険な場所に住んでいる人の多くは、自分の住んでいる地域で災害が起こるとは思っていない(他人事の心理)。また、異常な豪雨により危険が迫ってきていても、自分のところは今まで災害になったことがないから、大丈夫だろうという正常化

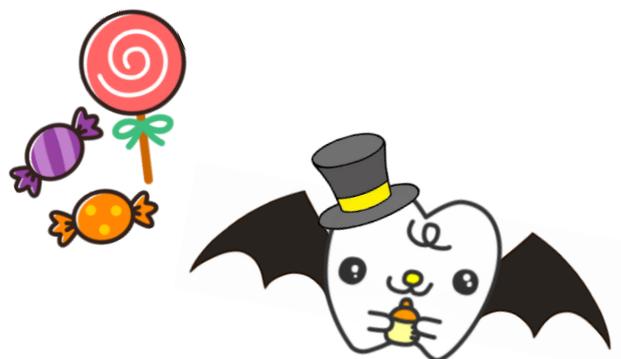
バイアスがかかりやすい(正常化の偏見)。

多くの災害を通してハザードマップが公開されるようになったので危険な場所(レッドゾーン)には住まないようにすること。すでに住んでいる人は、危険な場所に住んでいるという自覚をもって危険を回避する行動を積極的にとるようにすることが大切である」ということが理解できた。

最後に、隅田伸二地対協副会長の閉会挨拶により終了となった。

その後、懇親会が行われ多職種での意見交換が行われた。

なお、西区支部からは平尾慶太支部長、松原博久副支部長、天間裕文氏、八谷文貴氏、山我貴之氏の5名が参加した。





休日診療保険請求における留意事項について



大井手和久理事

現在、休日診療保険請求のレセプトチェックは総務部が主体となって行っております。その際、間違いや気になった点を以下に記載しております。休日診療に出務する際の参考にさせていただけたら幸いです。

- ・ Dr 名未記入のカルテがございました。担当医名の記入が必要となります。
- ・ 伝達麻酔を行なった症例で使用麻酔薬剤の算定がなされていないものがありました。
- ・ 処置の内容記載のないカルテがございました。点数のない処置でも処置内容の記載が求められます。
- ・ 充填材料の記載がないものがございました。
- ・ 咬合調整で FMC 過高の病名で口 2 次性咬合性外傷を選択されていたものがありました。
正確には一二次性咬合性外傷になりますのでご注意ください。

インボイス制度について

ここ最近ニュースや SNS でも取り上げられるインボイス制度ですが我々の生活や歯科医院経営にはどの様に関係するのでしょうか？

そこで総務委員会ではインボイス制度について段階的に解説していこうと思っています。

この制度は令和 5 年 10 月 1 日から導入されました。ご自身の医院の状況により取るべき対応が変わってきます。取引先や経営状況をよく把握し、顧問税理士など専門家のアドバイスを参考に判断ください。



延本全彦委員長

今回は一般的な知識としてインボイス制度について記載します。歯科医院に特化した内容は次号以降を参考にしてください。

- ・ この制度は、消費税の納税額を計算する上で、仕入税額控除の要件として、「適格請求書発行事業者」が交付するインボイス(=適格請求書)が必要になります。
- ・ インボイスの必要性: インボイス制度において、消費税の仕入税額控除を受けるためには、一定の記載事項を具備した帳簿や請求書(適格請求書またはインボイスと呼ばれる)を保存する必要があります。インボイス以外の請求書では仕入税額控除が受けられなくなります。
- ・ インボイスの発行要件: インボイスを発行するためには、税務署に登録申請書を提出する必要があります。課税事業者でなければ登録できないため、免税事業者がインボイスを発行するには課税事業者になる必要があります。
- ・ インボイスの役割: インボイスは、取引の相手方(課税事業者)の要求に応じて交付し、返還インボイスや修正したインボイスを交付する役割があります。また、交付したインボイスの写しを保存する必要があります。
- ・ 免税事業者の場合: 免税事業者の場合、インボイスは発行できないため、課税事業者になる必要があります。ただし、課税事業者になると税務手続きや納税に関する負担が増大します。
- ・ 課税事業者の場合: 課税事業者は原則としてインボイス発行事業者として登録できます。ただし、インボイスを発行する機会がなければ、インボイス発行事業者となる必要はありません。

- ・仕入れ取引への影響: 原則課税事業者が仕入税額控除を受けるためには、インボイスが必要となります。取引先の事業者がインボイスを発行できない場合、仕入税額控除ができなくなる問題が発生する可能性があります。
- ・改正点: 令和 5 年度税制改正大綱には、インボイスに関する改正点も含まれており、免税事業者が課税事業者になった場合の納税額軽減措置などが示されています。

詳しくは QR コードから国税庁の特設サイトを参考にしてください。



学術部

「ぐっすり眠る習慣」を読んで

自院を代替わりしてから 1 年以上が経ち、そろそろ新規個別指導の通知が来るかもしれない、とソワソワする毎日を過ごしています。そのせいか最近少し寝不足気味なので、これではまずいと思い、目に留まったこの本を買ってみました。

人は眠っている間、浅い眠りであるレム睡眠と、深い眠りであるノンレム睡眠の 2 種類の状態を繰り返しています。このうち 3 段階あるノンレム睡眠の中で、最も深い「深睡眠」と呼ばれる状態が一晩で 2 回程度あること、かつレム睡眠とノンレム睡眠のバランスがいいことを、この本では「ぐっすり眠る」と定義しています。ぐっすり眠ることで疲れた身体を回復させるだけでなく、脳の働きもリフレッシュさせることができます。日中のパフォーマンスを高めるための習慣が少しでも身につくように、序章とあわせて 6 章にわたり様々なアドバイスが、睡眠専門医である著者により提案されています。



江盛顕司副委員長

構成は、序章「眠りが浅い人はこんなに損している!」、第 1 章「意外と知られていない眠りの基本習慣」、第 2 章「あなたは普段どれだけぐっすり眠れている?」、第 3 章「ぐっすり眠れる身体をつくる新習慣」、第 4 章「ぐっすり眠れるメンタルをつくる新習慣」、第 5 章「日中の眠気を上手にコントロールする方法」、第 6 章「ちょっとした行動で眠りやすくなる入眠の習慣」となっています。細かく章分けされていますが、眠りが浅くなると起こる様々な弊害と、それに対する予防法や取るべきちょっとした行動などが、科学的なデータに基づいて各章で数多く紹介されています。

自分が気になった具体的な例を少し挙げてみます。睡眠ホルモンであるメラトニンの分泌量は、9~10 歳くらいでピークを迎えますが、加齢に伴い 40 代になると 6 分の 1 以下にまで減少してしまいます。40 歳を超えてからはメラトニンの減少を補うために、メラトニンの材料となるトリプトファンや、心身をリラックスさせてくれる GABA を多く含む食品を朝食に摂取するのがよく、大豆製品、牛乳、バナナ、ヨーグルトなどを積極的に取り入れることをおすすめしています。また、副作用が少なく依存性の低い睡眠薬もいくつか紹介されていますが、できるだけ頼ってほしくないのがこの著者の本音で、安易に薬に手を伸ばさず、まずは食事や生活リズムの改善に目を向けるよう訴えています。

この本の中で紹介されている方法は、不摂生な自分にもすぐ実践できそうなことばかりですが、全部やる必要はもちろんなくて、自分に合ったものを少しでも生活に取り入れていけば、必ず誰でもぐっすり眠れるようになると優しく後押ししてくれています。気軽に読める本なので、待合室の本棚に置いておくのもいいなと思いました。

〈参考図書〉

ぐっすり眠る習慣
白濱龍太郎 著

2023年12月23日(土)、広島市歯科医師会クリスマスパーティー企画!!!

厚生部いよいよ始動しました!

今年はANAクラウンプラザホテルにて2023年12月23日(土)に開催が決定いたしました。

昨年はヒルトン広島にて開催され、アナウンサー横山雄二氏によるトークショーと豪華賞品があたる大抽選会が実施され、本会会員、家族、スタッフの方々を含め337名の参加者が大いに楽しむ姿がみられました。

今年はものまねタレント松浦航大さんをお招きし、昨年と同様、豪華賞品があたる大抽選会も計画しておりますので、皆様是非奮ってご参加ください。

※今年は午後6時から開催になります。



高橋由佳委員



昨年の抽選会



昨年の抽選会での一コマ



昨年の横山雄二氏のトークショーを楽しむ参加者

~厚生部からのお知らせ~

先生方の趣味に関する記事を募集しております。先生ご自身のこだわりの趣味について、広島市歯科医師会だより1ページ分、ご披露いただけますと幸いです。奮ってご応募ください!



歯科衛生士さんのお仕事

歯科医院には歯医者さん以外にも色々な職業の人が働いています。
その中でも今回は歯科衛生士さんのお仕事について解説します。

- ① 歯科予防処置
お口の健康を守るために患者さんの歯垢や歯石を取り除いたり、フッ素を塗ったりして歯周病やむし歯を予防します。
- ② 歯科保健指導
歯磨き指導や食生活指導を行い、お口の健康をサポートします。
- ③ 歯科診療補助
歯科治療をスムーズに進めるために、歯科医師の指示で治療の補助をします。
- ④ 訪問歯科診療
寝たきりや外出が困難な患者さんを介護施設やお家でお口のケアを行ったり、歯科医師と共に歯科治療を担当したりします。

歯医者さんからのメッセージ
歯科衛生士さんは国家試験に合格したプロフェッショナルです。
歯磨き指導や歯石取り等を受けて、お口の健康を保ち、8020を目指しましょう。



豊田育星先生

8020
80歳になっても
20本以上自分の
歯を保とう

活用法の一例。顔写真とお名前はご自由に改変ください。

※今回は地域歯科保健部 豊田育星先生他が作成いたしました。

ハハ姉妹学校ニュースは、患者さんへの説明の為に作成しております。

PDFは下記URLまたはQRコードよりダウンロードください。

<http://www.hiroshima-da.com/hahanews>



各部からの報告

総務部

広島市医療安全推進協議会より 「こんな医療トラブルが起こっています」

広島市医療安全支援センターに寄せられる苦情・相談の現状について具体的相談事例を報告します。
なお、個人情報保護の観点から、相談者の個人特定が行われないように、相談内容に関しては、若干の修正を加えております。

事例1：保護者や同伴者への対応について

家人を分離した診療で説明なくレントゲン撮影が行われていたことが会計時に分かった。続けて治療をすることに不安がある。

(センターの対応)

歯科医院に納得できていない旨と今後の希望を伝えるように助言し、今後負担する治療費について確認するように伝えた。

(コメント)

レントゲンを撮影する際には事前に保護者や同伴者に対して画像診断の必要性を説明し、得られた診断結果から概ねの治療回数、必要な処置、費用について事前に伝えておきましょう。

治療をした歯科医院に相談するよう助言した。



記事の詳細確認は自己責任にてリンク先でお願いします。

最新記事はホームページにてご覧ください。各記事の [QR コード](#) をスマートフォン等で読み取っていただければ、該当記事のページにアクセスできます。(リンク切れはご容赦願います。)

幼児の口唇閉鎖不全に対する「あいうべ体操」の効果が明らかに

<https://www.qlifepro.com/news/20230907/lip-closing-strength.html>



鹿児島大学が、子どもの口唇閉鎖不全に対する口の体操の一つである「あいうべ体操」の効果を明らかにしたと発表した。

日本人の3～12歳までの子どもの30.7%が口唇閉鎖不全の状態であり、自然に改善することが期待しにくい習癖であることから、積極的に対応すべき歯科疾患であると考えられている。口唇閉鎖不全に対しては、鼻づまりや極端な歯並びの異常がある場合を除き、口唇閉鎖力を強くさせるための体操を優先して行うが、体操の効果やその有効性については明確にされていなかった。

研究グループが幼稚園に通園する3～4歳の子どもに「あいうべ体操」を1年間、毎朝36セット実施した結

果、口唇閉鎖力は大きくなり、口元はより引き締まったことから、「あいうべ体操」は口唇閉鎖不全を解消する方法の一つとして有効であることが示されたと報告している。

考察

近年は、口腔機能管理の推進のため、口腔機能の発達不全を認める子どもの口腔機能の評価や治療、管理について保険が適用されるようになりました。この研究のように効果を示すデータなどのエビデンスがあることで、患者さんに説明しやすくなり、積極的に訓練や訓練器具をすすめるやすくなると思います。



柄博紀委員

日々の歯磨きが肺炎球菌ワクチン未接種の高齢者の肺炎予防に有効な可能性

<https://news.mynavi.jp/techplus/article/20230913-2770259/>



東京医科歯科大学(TMDU)は9月6日、高齢者の人々が家庭で日常的に行う歯磨きが、肺炎予防に効果を発揮することを明らかにしたと発表した。

同研究成果は、TMDU 大学院 医歯学総合研究科 健康推進歯学分野の相田潤教授、同・井上裕子特任研究員に加え、東北大学、新潟大学、JAGES(日本老年学評価研究)グループの研究者も参加した共同研究チームによるもの。

考察

健康な高齢者が毎日行っている歯磨きについて、その

回数が多い場合は肺炎予防の効果が認められる可能性が示唆されたとのことであり、日頃歯科医院を受診している患者さんに対して、簡単にできる肺炎予防の一つの手段として勧めやすいと考えられる。

ただしこの結果は、歯磨きをすれば肺炎球菌ワクチンを接種する必要がないということを意味するものではなく、ワクチンを接種したうえで歯磨きもおこなうことが、肺炎や歯科疾患の予防に重要だとしている。また、できれば定期的に歯科医院での専門的な口腔ケアを受けてもらうことも重要だと考える。



小林裕子副委員長

老け顔は“骨の老化”が原因？この3年で顔面たるみが進行中、歯科医師が解説

<https://www.agara.co.jp/sp/article/307249?rct=ori-con>



新型コロナの「5類」移行を受け、マスクを外す機会が増えているが、長年のマスク生活で顔の老化が加速したと感じられる人が多いという。顔老けの原因には①骨の老化②表情筋

の変化とむくみ③マスクによる口呼吸があるという。実は、骨密度の低下が一番に現れるのは顔面骨で、40代から低下し始める。顔面骨が縮小するとそこについている表情筋が緩んだり硬くなっていく。さらにマスク生活で口呼吸が習慣化され、口角が下がりいわゆる“マリオネットライン”が深く刻まれるという。

考察

骨密度低下が最初に現れ始めるのが顔面骨だとは意外でした。診療でもパノラマ撮影したとき、下顎の皮質骨をみて高齢者の骨粗鬆症のスクリーニングは行っていますが、幅広い年齢で注意して見なければならぬと思いました。骨を強くするには「カルシウム」「ビタミン D」「タンパク質」をしっかり摂らなければなりません。人

間だれしも若々しくいたいものです。今日から食生活を見直そうと思いました。



永井亮委員

令和 4 年社会医療診療行為別統計の概況を発表

<https://www.whitecross.co.jp/articles/view/2833>

厚生労働省は、令和 4 年社会医療診療行為別統計の概況を発表した。今回集計したデータ 1,890 万 2,659 件から算出された、1 件あたりの診療報酬点数は 1,278.3 点で、前年よりも 0.5%、点数としては 6.0 点の増加だった。1 日あたり点数については 796.3 点と前年より 2.3%増、点数としては 18.3 点の増加だった。年齢階級別にみると、15～39 歳の点数が前年は 783.1 点であったのに対し、今回



厚労省

は 811.8 点と 20 点以上増加した。

考察

年齢階級別でみると、若年層である 15～39 歳の点数が大幅に増加し、若年層の歯科受診が増えたことが推測されます。予防型歯科医院の普及が注目されている中、若年層の歯科受診の増加が生涯にわたる口腔の健康と健康寿命の延伸に繋がることでしょう。



三保浩一郎委員長

歯槽膿漏や口臭… 「不正咬合」そのままにしないで 矯正歯科治療できれいに

<https://www.okinawatimes.co.jp/articles/-/1225255>

矯正歯科治療とは、悪い歯並びやかみ合わせを、きちんとかみ合うようにして、きれいな歯並びにする歯科治療です。矯正歯科治療は一般的に保険治療ではなく自費治療となっています。しかし国が定めた疾患が認められる場合に限り、矯正歯科治療が保険診療の対象となります。唇顎口蓋裂、ダウン症、成長ホルモン分泌不全性低身長症、6 歯以上の先天性部分無歯症、顎変形症などに起因した咬合異常に対する治療や、前歯および小臼歯の永久歯のうち 3 歯以上の萌出不全に起因した咬合異常(埋伏歯開窓術を必要とするものに限る)に対する治療が保険診療の対象に



なります。

考察

歯列矯正分野は患者さん Dr 共にはまだまだ認知されていない部分が多いように思われます。

現在厚生労働省が定めている保険で矯正治療を受けられる疾患は 60 疾患を越えています。

もしかしたら保険で矯正治療を受けることができる患者さんを自費治療しているケースがあるかもしれません。矯正治療を行っている先生は一度厚生労働省か日本矯正歯科学会のホームページをご覧ください。



小島将督理事





【公式】広島市歯科医師会広報 チャンネル ぜひご視聴ください。チャンネル登録をお願いします。

8月2日放送分

「広島市歯科医師会の活動」

広島市歯科医師会 能美和基氏

<https://youtu.be/-f-4JgazQHE>



8月16日放送分

「お口のお悩み相談」

広島市歯科医師会 若林大輔氏

https://youtu.be/7C654y4-Z_E



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」



FM ラジオ「FM ちゅーピー76.6MHz」サイマルラジオ

「お口の健康広場デンタルパーク」 広島すまいるパフェ 第1・3水曜日午後0時50分から

10月4日放送分

「矯正治療のお悩み相談」

広島市歯科医師会 花岡宏一氏



「子どもの矯正治療はいつから始めればいいのか？」
「大人の矯正治療は何歳までできるの？」など、番組に寄せられた相談にお答えします。矯正治療に携わっている広島市歯科医師会の歯科医師、花岡宏一さんが話します。

10月18日放送分

「知ってほしい歯のお話」

広島市歯科医師会 小島将督氏



歯の健康が体の健康につながることは、近年はつきりと実証されてきました。人生の質を高めるために、もっともっと歯への関心を持ちましょう。広島市歯科医師会広報部で理事の歯科医師、小島将督さんが分かりやすく話します。

先月、4年ぶりに三師会を開催いたしました。ご承知のように三師会は、広島市医師会、広島市薬剤師会、そして広島市歯科医師会の3団体による協議懇談会で、松井広島市長にもご臨席を賜り、広島市の医政に係る諸問題について喧々諤々、とまではいかないですが、胸襟を開き忌憚のない意見が飛び交う大変有意義な集まりです。しかし、直近3年間はコロナ禍によって開催できておりませんでした。今回は本会が開催当番でありましたので、ずっと「今年は開催できるか、できないか」と熊谷執行部の三役で頭を悩ませながら、今回ようやく4年ぶりの開催にこぎつけました。

その三師会における協議のメインテーマが「防災について」でございました。そう、天災は忘れた頃にやってくるのでございます。タイトルの「忘れちゃダメ」はいつ災害が起きても慌てずに対処できるよう普段からの防災意識・準備を忘れちゃダメ、ということなのです。

本邦では阪神淡路大震災以降、国民の防災意識が高まり、国や自治体においても防災・減災について議論されること

も増えはしました。しかし、まさに忘れかけたころに起きたのが東日本大震災でした。もちろん、あのような大災害において我々人間は為す術もないわけですが、それでも二次災害の防止や住民の安全確保において阪神淡路大震災の教訓が生かされたことが多くあった一方、まだまだ準備しておくべきことはたくさんあったこともあぶり出されました。我々医療関係者には被災者、避難民の健康維持などに係る業務が求められます。その時に通信等社会インフラが止まっている状態で、行政と三師会でいかにスムーズに連携し、情報共有を行い、市民の安心安全に資することができるのか、といったことについて協議がなされました。これまでは緊急時の連絡はMCA無線を用いて行う、としていたのですが、MCA無線についてはすでにその枠組自体廃止が決定しているためその代替手段をどうするか、各会の会員の被災状況の把握はどのようにするのかといった具体的なことも市長を交えて協議できたことは大変良かったと感じています。

また、今月初旬に川崎市で開催された十三指定都市歯科

会長コラム (第4回)

笑門來福 忘れちゃダメ

瓜生 賢

医師会役員連絡協議会においても、各政令指定都市の担当理事のみなさんから直接それぞれの取組みを改めてお聞かせ頂くことにより、本会における今後の災害対策の方向性も見えてきたと思います。医療資源を提供しようにも、誰に行ってもらうのか、まずは会員の安全確認から手を付けなければならぬ始まらないのではないかと。そしてその部分においてこれまで本会はあまりリソースを割いてきておりませんでした。これについては現執行部の課題のひとつとして、近々に方策を練り会員の先生方にお示ししたいと考えています。

そしてもちろん、各医院、各家庭における災害対策こそが一丁目一番地です。先生方もぜひ定期的にご家族や従業員のみなさんと日頃から災害時にどうするのかを共有なさって頂きたいと思っております。

9月定例理事会報告

「部外報告」

8月26日 広島市歯科医療福祉対策協議会役員会
 " 広島市歯科医療福祉対策協議会総会
 8月29日 (県歯)新規指導面談
 8月31日 (県歯)新規指導面談
 9月4日 (県歯)新規指導面談
 9月7日 広島市国民健康保険事業の運営に関する協議会
 9月8日 (県歯)会員サポート室会議
 " (県歯)理事会
 9月11日 令和5年度三師会協議懇談会
 9月12日 国保組合理事会
 9月19日 (県歯)新規指導面談
 " 広島県国保連合会歯科再審査部会
 9月20日 広島県歯科衛生連絡協議会令和5年度第1回理事会
 9月20-24日 広島県国保連合会歯科審査部会
 9月20-25日 社会保険診療報酬支払基金審査
 9月21日 新規個別指導(2名)
 " (県歯)税務指導者協議会
 9月23日 休日診療後期打合せ会
 " (県歯)新規指導面談
 9月24日 広島市医師会ゴルフ大会
 9月26日 (県歯)新規指導面談
 9月27日 広島市連合地区地域保健対策協議会「糖尿病重症化予防対策検討委員会」

(連盟関係)

9月7日 広島県議会議長中本隆志君を励ます会

「総務関係」

8月25日 南区支部納涼ビアパーティー
 8月30日 保険講習会(2回目)
 9月9日 B型肝炎第2回ワクチン接種
 " 西区支部納涼会
 9月23日 森本家お通夜
 9月25日 三役会
 9月27日 定例理事会

(慶弔関係)

8月3日 広島市学校保健功労者表彰
 南区支部 石川潔先生 谷巖範先生
 " 永年勤務学校歯科医表彰
 中区支部 波田佳範先生
 9月18日 中区支部 前田眞治先生ご逝去
 9月19日 南区支部 森本克廣先生ご入室様(森本直嗣先生ご母堂様)ご逝去

(入会退会関係)

8月31日 中区支部 野村純平先生入会
 9月8日 南区支部 坂上泰士先生入会
 " 東区支部 浅野真弥先生入会
 " 入会後面談(野村純平先生)
 9月14日 入会後面談(坂上泰士先生)
 9月15日 入会後面談(浅野真弥先生)

(県歯理事会関係)

9月8日 (県歯)理事会

(1) 総務部 (大井手理事)

8月26日 広島市歯科医療福祉対策協議会役員会
 " 広島市歯科医療福祉対策協議会総会
 8月29日 休診レセプト点検
 " (県歯)医療管理部小委員会
 8月30日 広島市歯科医師会保険講習会(2回目)
 9月5日 定例委員会
 9月8日 入会後面談(野村純平先生)
 9月13日 (県歯)医療管理部常任委員会
 9月14日 入会後面談(坂上泰士先生)
 9月15日 入会後面談(浅野真弥先生)

(2) 学術部 (花岡理事)

9月1日 定例委員会
 9月7日 FMちゅーピー収録

(3) 厚生部 (谷理事)

9月5日 厚生部委員会
 9月7日 広島県議会議長中本隆志君を励ます会
 9月11日 令和5年度三師会協議懇談会

(4) 地域歯科保健部

8月26日 広島市歯科医療福祉対策協議会役員会
 " 広島市歯科医療福祉対策協議会総会
 9月15日 定例委員会

<地域保健> (土屋理事)

9月11日 令和5年度段原包括圏域在宅医療・介護関係者研修会・連絡会
 9月23日 休日診療後期打合せ会

<地域連携> (藤田理事)

8月28日 令和5年度第1回広島市地域包括支援センター運営協議会
 " 令和5年度第1回広島市地域密着型サービス運営懇談会
 8月29日 後期高齢者歯科健診協力医個別研修
 8月30日 令和5年度第2回広島市社会福祉審議会高齢福祉専門分科会
 9月6日 西区フレイルチェック活動キックオフセミナー
 9月15日 後期高齢者歯科健診協力医個別研修
 9月21日 古田・庚午・井口台・井口3包括合同「医療と介護の連携会議」
 9月25日 ハハ姉妹を活用した口腔保健市民啓発検討委員会

<学校保健> (細原理事)

9月11日 令和5年度三師会協議懇談会
 9月15日 定例委員会

(5) 広報部 (小島理事)

9月5日 校正委員会(だより9月号)
 9月7日 FMちゅーピー収録

FMちゅーピー (放送日)

- 10月 4日 「矯正治療のお悩み相談」
 広島市歯科医師会 花岡 宏一氏
- 10月 18日 「市民のみなさんに知ってほしい歯のお話」
 広島市歯科医師会 小島 将督氏

(6) 広島市歯科医師会ホームページについて

ホームページアクセス数
 一般サイト 訪問者 1,454 (累計 128,929)
 ページビュー 10,540 (累計 1,530,971)
 会員サイト 訪問者 151 (累計 30,135)
 ページビュー 578 (累計 290,485)
 LINE 公式アカウント 登録者数9月16日 135名

(7) 特別委員会

9月27日 新興感染症対策特別委員会

(8) 救急蘇生委員会

(9) 各部事業計画について

(10) 歯科医療安全相談

9月 6日 相談 歯科医院の対応と在宅訪問のできる歯科について(70歳代男性)

「協議事項」

- (1) 入会について (1名)
 西区支部1名継続審議中。
- (2) クリスマスパティーについて
 予算について協議
- (3) 新年互礼会について
 来賓招待について協議
- (4) 令和5年度歯科医師等認知症対応力向上研修について
 枝広あやこ先生の講演について可決決定された
- (5) 令和5年度広島市地域包括支援センターと圏域歯科医師との研修会について
 可決決定された
- (6) 広島県歯科衛生連絡協議会令和6年度検討課題・項目(案)の提案について
 協議が行われた
- (7) インボイス制度に対する対応について
 (内規作成・価格設定見直し等)
 価格設定について協議決定された
- (8) 次期総会議長の辞任による後任議長の選任について
 宮脇博正氏に可決決定された
- (9) 企業からのチラシ同封について
 審議により否決された
- (10) 広島ドラゴンフライズ招待について
 だよりにチラシを同封する運びとなった
- (11) 市民公開講座について
 講師ゲストについて協議された
- (12) その他
 特になし

「その他」

特になし

会員の皆様へ

広島市歯科医師会だよりに関するご意見やお問い合わせは、各記事に担当部がある場合は、担当部の理事あてをお願いします。それ以外については、広島市歯科医師会事務局ないしは広報部担当理事小島将督までお寄せ下さい。

広島市歯科医師会事務局

E-Mail: hiroshima@dentalpark.net

広報部担当理事 小島将督

E-Mail: kojima.d.c@icloud.com

広島市歯科医師会ホームページ

<http://www.hiroshima-da.com/>

会員専用ページ

ユーザー名 : Futaba

本会PASS : 2622662

協議会PASS : welfare

投稿記事締め切りは毎月25日です。

ご協力をお願いします。

事務局までメール(上記)投稿

お願いします。

広島市歯科医師会の住所及び連絡先

〒732-0057

広島市東区二葉の里3丁目2番4号

広島市歯科医師会 TEL : 082-262-2662

FAX : 082-262-2668

休日診療専用電話 TEL : 082-262-2672



広島市歯科医師会は会員の皆様に対する情報提供の一助として会員専用のLINE 公式アカウント(非公開)を開設しました。



LINE 公式アカウント 友達募集中！



「@698zzzkc」で検索

このアカウントは非公開のものです。
広島市歯科医師会会員にのみ配信します。会員のみ登録をお願いします。
登録後のウェルカムメッセージに会員氏名を必ず返信してください。

今までの配信内容

9月22日配信 歯科医師認知症対応力向上研修開催追加募集のご案内について

新規登録時に管理者側には登録した方の情報は届きません。必ず「自分の名前」「自分の診療所名」を下段のテキストボックスに入れて送信してください。